～人と人とをつなぐ情報機関紙～

人づくりネットワーク

# メリーゴーランド

*今号からちょっと通信のスタイルが変わって今まで*
*以上の内容を盛り込んでいきたいと思います。*
*どうぞ皆さん引き続きご愛読してくださいね！*

2010
SPRING
Vol.
25

☆つたえたいのページ☆

## 「事故を乗り越えて」

寺島祥史（田原市在住　２９歳男性）

僕は、１７歳の時に交通事故で頚椎損傷になり、車椅子生活になりました。医師からは、「神経が戻ることもなく、最悪、寝たきりを考えてください」と言われました。でも、諦めたくなくて、いろんな病院でリハビリをしました。そして、車椅子で生活できるようになり、何とか自分で補装具をつけて食事が出来るようになりました。でも、病院から退院してから現実の厳しさを知りました。何をするにも誰かがいないとできないし、外に出ると人にじろじろ見られて、だんだん家から出ることも少なくなりました。自分に自信もなく、人が嫌いになりました。絶望と不安の毎日でした。

そんな生活をしているときに、ハンドパワーに出会い、よくならないと言われた体が少しずつよくなり、希望が見えてきて、自分に自信が持てるようになりました。事故して、好きな歌を歌うこともきつかったけど、歌えるようになり。人のために何かをしたいと思うようになりました。図書館で子どもたちに読み聞かせをしたり、老人のデイサービスで歌を歌ったりしました。そして、自分の夢が見つかりました。それは、人前で歌を歌うことです。去年、夢がかないライブをすることができました。

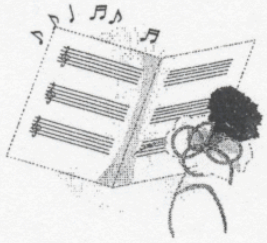
去年から就職することができ、毎日がとても充実しています。今は、何の不安もなく、まだ、人の手はかかるけど、普通に暮らせることが幸せです。

一つのきっかけ、一つの勇気で人生は変えられると思います。出会いを大切にして、何事にも諦めないことです。

今の夢は、プロの歌手になることです。夢を持つことも大事です。

今回、メリーゴーランドでは、寺島さんの生の体験発表と仲間たちの音楽グループ「トット」によるミニコンサートを開くことになりました。詳細は次のページをご覧ください。

また、「トット」のメンバーの一人である太田釈尊さんの体験文も４～５ページにのせてありますのでそちらの方もご覧ください。



メリーゴーランド企画事業

# 車椅子とともに生きる

～地元田原市在住の寺島祥史さんのお話と仲間たちによる音楽会～

日時：平成２２年５月２２日（土）１４：００～１６：００
場所：田原市田原福祉センター３階大会議室（豊橋鉄道渥美線三河田原駅下車徒歩５分）
内容：第一部　寺島さんの体験発表と音楽グループ「トット」による音楽会
　　第二部　寺島さんを囲んでの懇親会
参加費：第一部のみ参加の場合は無料
　　懇親会参加の場合２００円（お茶菓子代）

● 寺島祥史さんのプロフィール
１９８０年１２月生まれの２９歳。１９９８年３月、交通事故により頚椎損傷により車椅子生活となる。
一時絶望と不安の毎日を過ごし、最悪寝たきりの生活になると宣告されたこともあった。しかし、昔の仲間に支えられて、ハンドパワーに出会ってからは少しずつ体が回復していき、現在に至っている。
今回はご自身の体験発表と音楽仲間である「トット」のメンバーによる音楽会を開催しますので、是非ご参加ください。

主催：人づくりネットワーク　メリーゴーランド
申し込みとお問い合わせ先：世話人　永井和子
０９０－１７２４－６９４８
Ｅメール　kazun-1976@tees.jp
ＦＡＸでの申し込みは、(0531) 23-1679　平野まで

# 『僕の経験』

太田釈尊（豊橋市在住　22歳男性）

中学一年の時にいじめられ不登校になり僕と同じように学校に行けなくなった人達の学校に入りそこでの経験が役立ち三年の頃学校にいけれるようになった僕は無事皆と卒業することができた。

中学校を卒業した僕は、不登校の時に行っていた学校で勉強していた甲斐あってか高校にも入ることができた。

僕は、これでようやく中学校の時にできなかった学校生活が送れると思っていた。

だが、また不登校になる羽目になる。

不登校となった僕は、家に閉じこもるようになり家を出ることは本当に少なくなっていった。

そんな時知り合いの人が近くに話をしに来るから行かないかと誘われて行ったところで僕は変わった。

そこでは、僕の聞いたことのない世界の話が飛び交い話してくれ時に味わった感じは今でも忘れられないほどだ。

そこで話してくれた中で知り合いの人が近々今回話した土地へ行くというので僕も行きたいと懇願したが定員がいっぱいだと断られ脱力してしまった…

数日後その知り合いの人から意外な答えが返ってきた『話したときいっぱいだった定員に空きができた』というのだ。

僕は、本当に嬉しかった。

その朗報が入ってからは今までの生活とは対照的に忙しい毎日になった。

そんなこんなやっている内に当日になっていて飛行機に乗り込み僕は海外へ渡った。

3泊7日という短い期間ではあったが僕を変えてくれた大切な想い出の一つだ。

帰ってきてからと言うもの何かが取り払われたかのように変わり生活自体は昔のままだが今と向き合う姿勢が変わっていった。

それからは色んな人とも出会う機会は増えたがこれと言って自分が変わったという自覚はなくどんどん時が過ぎていった。

またそんなある日六十過ぎだがパワフルな人と出会いその人がやっていた活動に色々あり参加することになっていった。

その人がやっている活動の中に僕の気持ちに引っかかる物があり僕はその活動に参加することとなる。

その活動は参加して分かったが精神的にも体力的にも厳しいものがあり僕にとっては地獄の日々となる。

初めは、新しい経験が積めると喜んでいたのだが朝から晩まで仕事をするという過酷な物で頭を掻きむしるほどだった。

そんな生活を続けていた矢先僕は閃いたと言うか直感が働いたのである。
『自分の前に出来ない事なんて来るのか』とその時の僕には無ければならない答えだったと今でも思います。

その答えが出たことで今まで頭を掻きむしるぐらい追い込まれていた僕が何もなかったかのように最後までやり通す事が出来たのです。

それからも色んな経験をしてきましたが僕が今までの経験を振り返って言えるのは無駄な時は無いと言うことです。

退屈な時間ほど無駄に見える時間だが今の自分を作っているのは想い出に残ることばかりではなく全ての時間に意味があるのだと僕は思います。

@読者からの情報です。

# 「コロヒラット・プロジェクトを進める会」会員募集のご案内

「コロヒラット」とは、その実在を発見した位巳光児さんによって名づけられた、
この自然を「とらわれのないこころで」見ることによって顕れてくる宇宙の道理です。
位巳さんはその道理を体感することによって、50年余の精神障害の苦しみから脱却しました。
以来、「コロヒラット」の考え方をもとに 10年間、愛知県にて、「24時間無料電話相談」・月例講座
「こころの健康サロン」・講演会と多数こなしてきましたが近年、東京からも声がかかるようになりました。
そこで、このたび首都圏に居を移し、東京を起点に「コロヒラット」の活動を全国展開することになりました。

「コロヒラット・プロジェクトを進める会」は、「コロヒラット」の宇宙観・生命観を社会に広く理解・浸透させ、
個人における絶対安心と世界の恒久平和の実現に寄与することを目的としています。
位巳さんの活動が全国展開するにあたり、「コロヒラット」が全国に浸透し
世の中に安心が満ちるようにと 活動をバックアップする団体として発足しました。

全国展開には皆さまの力が必要です。是非、会員になって下さいますようお願いします。

入会金　1,000円
会費　個人会員　3,000円／年　(6回／年会報をお届けします。)
団体・法人会員　1口 10,000円/年　(1口につき5部会報を進呈します。)
※会報の発行は、2010年6月からスタートします。
2010年5月末日までに入金された年会費は、2010年6月～2011年5月の会費となります。

**◆「コロヒラット・プロジェクトを進める会」では寄付もお願いしています。◆**

会の立ち上げ、及び全国展開の為に、資金が必要です。
1,000円から受け付けています。寄付の方もよろしくお願いします。

受付口座 入会金・会費・寄付金とも
郵便貯金口座　12110－76071801　コロヒラット・プロジェクトを進める会　まで

●入会申込・問合・相談は
コロヒラット・プロジェクトを進める会 事務局 寺部 まで
〒443－0013 愛知県蒲郡市大塚町十能58－4 101
Tel＆Fax 0533(59)6689
E-mail terra_be_sun@yahoo.co.jp



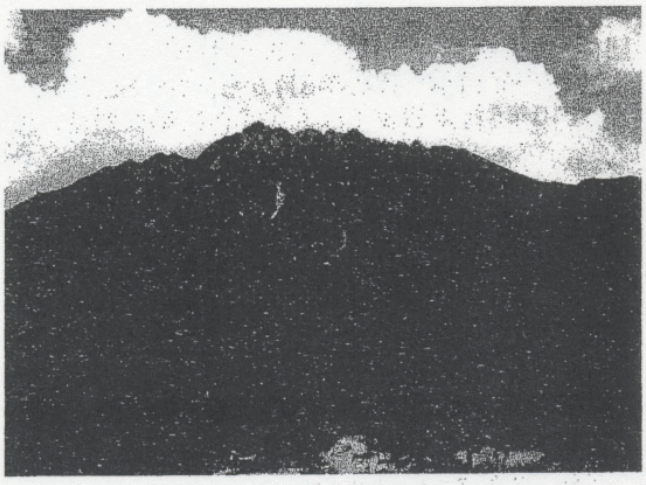
| 入会申込書 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 名前(団体名) | | 電話番号 | |
| | | | Eメール | |
| | 住所 | 〒 | | |
| | 区分 | ※該当するところに○をつけて下さい。<br>・個人　・団体・法人　口申込みます | | |

位已光児さんプロフィール

昭和9年生まれ。小倉市出身。現在、千葉県木更津市在住。
物心ついた頃から「幻覚」に悩まされて50年を生きる。
平成元年に愛知県に転入。名古屋市科学館のプラネタリウムに
毎週　通ったことがきっかけで　「こころ」が開き、
無条件の《よろこび》の世界を感じるようになる。
以来、智慧と力が　急速に　身から湧き出すようになったという。
このとき悟った宇宙を貫く道理を「コロヒラット」と名付け
そこから出た知恵をもって24時間無料電話相談を始める。
また『清沢先生の言行』(清沢満之記念館創設委員会発行・平成5年)の製作に携わる。
平成9年から愛知県内にて学習会活動を始め、
倫理法人会において、丸山敏雄氏の「万人幸福の栞」の解説を
愛知県豊川市の浄福寺において、「現代語訳清沢満之語録」の解説をするなど
「こころ」の世界を語ることにかけては定評がある。

生涯学習1級インストラクター。生涯学習コーディネーター
予防医学士。
精神保健福祉事業功労賞・愛知県知事表彰受賞。

著書に『コロヒラットの世界～こころをひらけば何があっても大丈夫』がある。



「ささえ」　　位已光児

どこで誰が　どんな生き方をしていても
一つの地球の上で生きているのだから
同じ思いで生きていける
一つの地球にささえられているのだから

自分の勝手で生まれてきたわけでもないのに
地球はちゃんとささえてくれる
だから自分の勝手で生きなくても
地球は全てを生かしてくれる

地球は地球で
勝手に太陽の周りを回っているわけではありますまい
地球も月も太陽も惑星も
自然は宇宙を　しっかりささえてくれている

人間の意志や意識の及ばないところで
自然は全ての調和の上で　活かしてくれる
それは常に創造のよろこび
だから自然はいつも輝いてる

そんな自然のささえがあればこそ
何があっても大丈夫
好きも嫌いも競争も超え　何でも受け入れられて
自然と共に生きられる

(広島市・NEGAI・Connection・Project
「ねがい」歌詞募集　投稿作品)

## 情報をお寄せください

この通信は、４・７・１０・１月に発行します。伝えたい体験談や、団体・グループなどの活動紹介、イベント開催のお知らせ等がありましたら、世話人まで連絡ください。

## ご支援・ご協力をお願いします

この通信作成および活動は皆様方の寄付によって賄われております。年間一口５００円以上の活動協力費を直接世話人に渡すかもしくは下記の郵便振込口座に入金してください。また未使用切手５００円以上相当分、リサイクルバザーに出品する物品等も受け付けております。

通信一部売りは１００円の活動協力費になりますのでよろしくお願いします。

## 編集後記

この２５号から少し通信のスタイルを変えました。パソコンのデータが消失してしまったのも変えた理由のひとつなのですが、活動を開始してから６年になり、一区切りとして僅かながらですがリニューアルしていきました。
今後も読みやすく、皆さんにとってためになる通信を作っていきたいと思います。平成２２年度も、皆さんのご協力・ご支援なしでは活動できません。どうか皆さんの暖かい気持ちをお願いします。２６号も楽しみに待っていてくださいね。（永井和子）

---

「人と人とをつなぐ情報機関紙　人づくりネットワーク　メリーゴーランド」
通巻第２５号（年４回発行）
発行■人づくりネットワーク　メリーゴーランド
世話人■永井　和子　連絡先■０９０－１７２４－６９４８
Ｅメール■kazun-1976@tees.jp

☆ 活動協力費の郵便振込先
郵便振替口座　　００８８０－０－９５７１４
加入者名　「人づくりネットワーク　メリーゴーランド」
（お一人様何口でも構いません。あなたの気持ち次第です）